

(2026年7月 30 日発表)

8月6日 令和8年度 巴川河口水門整備促進期成同盟会総会の開催

【市長の出席 有】

巴川河口への早期の水門整備を静岡県や国に対して要望するため、8月6日(木)に、巴川河口水門整備促進期成同盟会の総会を開催します。

【趣旨・背景】

- ・2025年9月、政府の地震調査研究推進本部は、最新の科学的知見を踏まえ、南海トラフ地震の長期評価を一部改訂し、地震発生確率は引き続き最も高いランクであると評価しました。
- ・静岡県の第4次地震被害想定では、発生頻度が比較的高く、大きな被害をもたらすとされる「レベル1規模の津波」が発生した場合であっても、巴川では津波が河川内を約3km以上さかのぼり、護岸を越えて浸水し、流域の約3,200軒の家屋が被災するとされています。
- ・こうした被害を減らすため、2025年9月、巴川下流域に位置する6つの連合自治会が中心となり、巴川河口への早期の水門整備を静岡県や国に対して要望することを目的に、巴川河口水門整備促進期成同盟会を設立しました。
- ・今回、同盟会の設立後初めてとなる定期総会を開催します。議事終了後、静岡県静岡土木事務所により、事業の実施状況及び今後の計画等について説明を行います。

【開催日時・会場】

2026年8月6日(木曜日)14時30分～16時30分 清水庁舎3階 第1会議室(清水区旭町 6-8)

【出席者】**・顧問**

衆議院議員 深澤 陽一(ふかざわ よういち)

静岡県議会議員 望月 香世子(もちづき かよこ)、盛月 寿美(もりづき ひろみ)

静岡市議会議員 大村 一雄(おおむら かずお)、静岡市長 難波 喬司

・役員

清水地区連合自治会長 隅倉 正員(すみくら まさかず)、浜田地区連合自治会長 植野 克秀(うえの かつひで)、

江尻地区連合自治会長 久保 道秋(くぼ みちあき)、不二見地区連合自治会長 山本 勉(やまもと つとむ)、

入江地区連合自治会長 加藤 勉(かとう つとむ)、岡地区連合自治会長 堀谷 一世(ほりや かずとし)、

静岡商工会議所 常務理事 松浦 高之(まつうら たかゆき)

・ほか地元関係者**【主な審議内容】**

- ・①役員の改選、②令和7年度事業実績報告、③令和7年度収入支出決算報告、
④令和8年度事業計画(案)、⑤令和8年度収入支出予算(案)

【取材について】

事前申込・事前連絡ともに不要です。開催日時に直接会場へお越しください。

【問い合わせ先】

建設局 河川課(静岡庁舎 6 階)、担当:大塩・永田、電話:054-221-1131